

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 公民科 科目 政治・経済

教科：公民科

科目：政治・経済

単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 1組～4組

教科担当者：（1組：渡辺克彦）（2組：渡辺克彦）（3組：渡辺克彦）（4組：渡辺克彦）（組： ）（組： ）

使用教科書：（最新政治・経済）

教科 公民科

の目標：

【知識及び技能】政治、経済、社会に関わる現代の諸課題について理解し、多面的・多角的に考察する。

【思考力、判断力、表現力等】様々な情報を適切かつ効果的に調べ、思考し公平に判断する力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】現代の諸課題を解決する態度を養い、よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を

科目 政治・経済

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解する。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して、現実社会に見られる複雑な課題を把握する。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学 期	A 民主政治と法・民主党の基本原則 【知識及び技能】政治、国家、法とは何か理解する。 【思考力、判断力、表現力等】政治、国家、法のあり方について考える。 【学びに向かう力、人間性等】主権者として政治のあり方を探求する。	民主政治と法 民主政治の基本原則 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】政治と国家、政府が何であるかを理解している。 【思考・判断・表現】政治とはどのような営みか、自身の身近な事例にも言及しながら考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】国民主権を担う公民としての自覚をもとに民主政治のあり方や法の意義などについて主体的に理解・追究しようとしている。	○	○	○	5
	B 民主政治の仕組みと課題・世界の政治体制 【知識及び技能】国民主権、議会制民主主義、立憲主義、各国の政治体制の違い等について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】民主政治の課題について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】民主主義と立憲主義が対概念であることを踏まえて、民主政治のあり方を探求する。	民主政治のしくみと課題 世界のおもな政治制度 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】民主政治のしくみと課題、各国の政治体制を理解している。権力分立と立憲主義について、その重要性を理解している。 【思考・判断・表現】多数決の長所と短所について自身の身近な事例にも言及しながら協働的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】国民主権を担う公民としての自覚をもとに民主政治の課題について主体的に理解・追究しようとしている。	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
	C 日本国憲法の成立と基本原則 【知識及び技能】ポツダム宣言受諾から日本国憲法の成立までの歴史を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】明治憲法との違いを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】日本国憲法が私たちの生活にどのように活かされているか探求する。	日本国憲法の成立 日本国憲法の基本原則 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】日本国憲法の成立過程と三原則を理解している。 【思考・判断・表現】憲法の運用上の課題について考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】日本国憲法の三原則が私たちの人権や政治に果たしている役割について関心を高め、主体的に追究しようとしている。	○	○	○	5
	D 平和主義と日米安全保障体制の変化 【知識及び技能】日本の安全保障政策の展開について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】日米安全保障の役割の変化について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】こんにちの安全保障の課題について探求する。	平和主義と自衛隊 日米安全保障の変化 21世紀の平和主義 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】日本国憲法の平和主義の内容と日米安保体制が生まれた背景について理解している。 【思考・判断・表現】「自衛のための必要最小限度の実力はどのように限界づけられるのか」といった議題について多面的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】我が国の安全保障と防衛について主体的に追究して、学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	5
E 基本的人権の尊重 【知識及び技能】憲法で保障された基本的人権にはどのようなものがあるか、理解する。 【思考力、判断力、表現力等】基本的人権の判例について、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】基本的人権の課題の解決策を探求する。	自由に生きる権利 平等に生きる権利 社会権と参政権・請求権 新しい人権 人権の広がりや公共の福祉 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】自由権、平等権、社会権、新しい人権などの諸権利の内容について理解している。 【思考・判断・表現】自由権、平等権、社会権、新しい人権などについて各種判例や自身の身近な事例などと結びつけながら考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】基本的人権の諸課題について多面的かつ主体的に考察し、よりよい社会の実現を視野に学習したことを社会の改善に生かそうとしている。	○	○	○	6	
定期考査			○	○		1	
E 我が国の統治機構と政党政治 【知識及び技能】三権分立と議院内閣制の意味を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】議院内閣制と政党政治の課題について、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】選挙制度の課題等について主体的に探求し、主権者として望ましい資質を身に付ける。	政治機構と国会 内閣と行政機能の拡大 政党政治 選挙制度 世論と政治参加 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】三権分立のもとで、立法権の役割と意義、議院内閣制の仕組みなどについて理解している。 【思考・判断・表現】政党政治や選挙制度の課題について時事的内容と結びつけながら考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】主権者としての自覚を持ち、社会の有為な形成者としての態度を身に付けている。	○	○	○	7	

2 学 期	F 公正な裁判の保障 【知識及び技能】三権分立のもとで司法権の独立、違憲審査権の意義を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】裁判所が人権保障にどのような役割を果たしているかを考察する。 【学びに向かう力、人間性等】裁判員制度を理解し、国民の司法参加の意義を探究する。	公正な裁判の保障 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】司法権の独立や裁判のしくみ、各裁判所の役割について理解している。 【思考・判断・表現】裁判員制度の意義と課題について協働的に考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】司法制度のあり方や司法参加の意義について主体的に追究して学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	3
	定期考査 G 地方自治と住民福祉 【知識及び技能】地方自治の本旨とは何か、憲法との関連性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】地方財政の現状を認識し、地方自治体が抱える課題を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】将来の人口動態を把握し、これからの地方自治の在り方を意義を探究する。	地方自治と住民福祉 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】地方自治の本旨である、団体自治と住民自治について理解している。 【思考・判断・表現】地方財政の過大を考察し、適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】地方がかかえる課題の概要を理解した上で、人口動態が地方に与える影響や過疎・過密の問題について主体的に追究している。	○	○		1
	H 経済活動と市場の働き 【知識及び技能】経済学概念や市場メカニズム、政府や企業の役割について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】需要と供給のメカニズム、各経済主体の関わり等について、考察する。 【学びに向かう力、人間性等】企業の役割と責任、政府の経済政策等について、主体的に探究する。	経済活動の意義 経済社会の変容 経済主体と市場の働き 企業の役割 国民所得 経済成長と国民の福祉 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】生産・分配・消費、希少性、トレードオフ、機会費用、国民所得、市場の原理、株式会社の仕組みなど経済の基本的な概念について理解している。 【思考・判断・表現】経済学概念を使って、現代の経済問題に対する基本的な考え方を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】資本主義経済と社会主義の相違を理解し、現代の日本経済が抱える諸課題について、意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	7
	I 金融・財政の役割 【知識及び技能】中央銀行の金融政策、各種金融機関の役割、租税の意義と目的について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】政府や中央銀行の景気対策について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】金融商品に関心を持ち、社会生活に活かそうとする。また、租税の負担の在り方について、主体的に探究する。	金融の役割 日本銀行の役割 財政の役割と租税 日本の財政の課題 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】金融市場の仕組みと金利の動き、銀行など各種金融機関の役割、中央銀行の役割や金融政策の目的と手段について理解させる。租税を中心とした公的負担の意義と必要性を理解している。 【思考・判断・表現】景気のそれぞれの局面に対処するため日本銀行がどのような政策をとっているか、企業との関係も含めて多面的・多角的に考察したりしたことを論拠をもって表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】金融商品についての関心を高めており、無理のない資金運用を心がけようとするなど学習したことを社会生活に活かそうとしている。公平な税負担について、主体的に考えを導き出そうとしている。	○	○	○	5
J 消費者の権利と労働問題・社会保障 【知識及び技能】契約の概念、労働者の権利、社会保障制度の意義と役割を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】消費者問題、労働問題、社会保障について、憲法で学習した社会権との関連を考察する。 【学びに向かう力、人間性等】学習したことが実生活でどのように役立たせることができるか、主体的に探究する。	消費者問題 労働問題と労働者の権利 こんにちの労働問題 社会保障の役割と課題 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】成人年齢引き下げに伴う、契約の意義について消費者問題との関連で理解している。また、労働三種の内容やこんにちの労働問題について理解している。我が国の社会保障が抱える課題と望ましい保障の在り方を理解している。 【思考・判断・表現】消費者・労働者の権利の内容を考察し、社会保障に関する政府の方針を踏まえた上で、こんにちの日本社会が抱える課題を考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】学習で学んだことを社会生活で活かそうとしている。	○	○	○	5	
定期考査				○	○		1
3 学 期	K 現代の国際政治 【知識及び技能】国際社会が抱える問題、国際法と国内法の違い、国際機関の役割を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】人種問題や途上国の課題などについて、主体的に考察する。 【学びに向かう力、人間性等】よりよい国際社会の在り方を追究し、国際問題を主体的に探究する。	国際社会と国際法 国際社会の変化 国際連合と国際協力 こんにちの国際政治 人種・民族問題 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】国際社会の変遷、国際法の意義、我が国を取り巻く国際情勢について理解している。 【思考・判断・表現】人種、民族、難民などの問題について、国際機関や民間NGOの活動を理解し、どのような援助が望ましいかを考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】国際問題に関心を持ち、他者との意見調整などに活かそうとしている。	○	○	○	5
	L 現代の国際経済 【知識及び技能】外国為替の仕組みや変動要因を理解する。現代の国際経済における諸課題を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】為替が生活にどのような影響を与えているのかを考察する。国際貿易の在り方について、比較生産費説を用いて考察する。 【学びに向かう力、人間性等】グローバル化に伴う国際社会の様々な課題について、主体的に探究する。	貿易と国際収支 外国為替市場のしくみ 国際経済の動向 国際協力と日本の役割 教科書・補助教材・端末等	【知識・技能】円高・円安などが為替レートの意味と私たちの生活に与える影響について理解する。また、自由貿易の意義や多国籍業の展開とグローバル化について理解している。 【思考・判断・表現】外国為替の変動要因を考察する。自由貿易が世界の発展に寄与するのか、多国籍企業の活動が私たちの生活に与える影響について考察している。 【主体的に学習に取り組む態度】よりよい社会の実現のために国際社会の諸課題を主体的に追究し、多面的・多角的な考察を通して、意欲的に解決しようとしている。	○	○	○	5
定期考査				○	○		合計 70

高等学校 令和7年度（3学年用） 教科 数学 科目 数学Ⅱ基礎

教科： 数学 科目： 数学Ⅱ基礎 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 4 組

教科担当者： （1組：黒川・馬場） （2組：黒川・加藤） （3組：黒川・馬場） （4組：黒川・馬場）

使用教科書： （ 実教出版 高校数学Ⅱ ）

教科 数学 の目標：

【知識及び技能】 数学における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、知識を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 事象を数学的にとらえ、論理的に考えるとともに思考の過程を振り返り多面的・発展的に考える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 数学的活動を通して数学的な見方や考え方の良さを認識する。

科目 数学Ⅱ基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
数学における基本的な概念、原理・法則、用語・記号などを理解し、知識を身に付ける。	事象を数学的に考察し、表現し処理する仕方や推論の方法を身に付け、よりよく問題を解決する。	数学的活動を通して数学的な見方や考え方の良さを認識する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	・微分係数の図形的意味を理解している。 ・微分係数と導関数の関係を理解し、接線の方程式を求めることができる。	微分係数	【知識・技能】 微分係数や導関数の意味について理解できる 【思考・判断・表現】 具体的な事象における瞬間の速さや接線の傾きなどと関連付けて考察したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 微分係数や導関数に関心をもち、実際の計算に活用しようとしている。	○	○	○	5
	・微分係数の意味を理解し接線の方程式を求める公式を理解している。 ・微分係数と導関数の関係を理解し、接線の方程式を求めることができる。	導関数の計算	【知識・技能】 微分係数や導関数の意味について理解できる 【思考・判断・表現】 具体的な事象における瞬間の速さや接線の傾きなどと関連付けて考察したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 微分係数や導関数に関心をもち、実際の計算に活用しようとしている。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	・関数の値の変化を極限を用いて調べることができる。 ・微分係数の図形的な意味を理解できる。	導関数の応用	【知識・技能】 微分係数や導関数の意味について理解できる 【思考・判断・表現】 関数とその導関数との関係を考察し、多項式関数 (f(x)) の増加、減少及び極値を調べ、そのグラフの概形を書くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 導関数の有用性を認識できるように取り組んでいる。	○	○	○	7
	・関数の値の変化を極限を用いて調べることができる。 ・微分係数の図形的な意味を理解できる。	導関数の応用	【知識・技能】 グラフの概形をかく方法を理解できる。 【思考・判断・表現】 関数とその導関数との関係を考察し、多項式関数 (f(x)) の増加、減少及び極値を調べ、そのグラフの概形を書くことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 導関数の有用性を認識できるように取り組んでいる。	○	○	○	6
定期考査			○	○		1	
2 学期	・不定積分の考えを図形の計量に活用できることを理解できる。 ・不定積分とグラフの関係を理解している。	不定積分	【知識・技能】 不定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の不定積分の値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 微分と積分の関係に着目し、数学的な特徴や他の事象との関係を考察したりすることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 微分と積分の関係に着目し、数学的な特徴や他の事象との関係を考察している。	○	○	○	7
	・積分の考えが図形の計量に活用できることを理解できる。 ・定積分と面積の関係をj用いて、関数で囲まれた図形の面積を求めることができる。	定積分	【知識・技能】 定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の定積分の値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 微分と積分の関係に着目し、積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 微分と積分の関係に着目し、数学的な特徴や他の事象との関係を考察している。	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
	・積分の考えが図形の計量に活用できることを理解できる。 ・定積分と面積の関係をj用いて、関数で囲まれた図形の面積を求めることができる。	定積分	【知識・技能】 定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の定積分の値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 微分と積分の関係に着目し、積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 微分と積分の関係に着目し、数学的な特徴や他の事象との関係を考察している。	○	○	○	7
・定積分と面積の関係をj用いて、関数で囲まれた図形の面積を求めることができる。	面積	【知識・技能】 定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の定積分の値を求めることができる。 【思考・判断・表現】 微分と積分の関係に着目し、積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求めることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 微分と積分の関係に着目し、数学的な特徴や他の事象との関係を考察している。	○	○	○	7	

定期考査				○	○		1
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 2つの関数で囲まれた図形の面積を求めることができる。 定積分と面積の関係を用いて、関数で囲まれた図形の面積を求めることができる。 	いろいろな図形の面積	<p>【知識・技能】 定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の定積分の値を求めることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 微分と積分の関係に着目し、積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求めることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 微分と積分の関係に着目し、数学的な特徴や他の事象との関係を考察している。</p>				7
	<ul style="list-style-type: none"> 2つの関数で囲まれた図形の面積を求めることができる。 定積分と面積の関係を用いて、関数で囲まれた図形の面積を求めることができる。 	いろいろな図形の面積	<p>【知識・技能】 定積分の意味について理解し、関数の定数倍、和及び差の定積分の値を求めることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 微分と積分の関係に着目し、積分の考えを用いて直線や関数のグラフで囲まれた図形の面積を求めることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 微分と積分の関係に着目し、数学的な特徴や他の事象との関係を考察している。</p>				6
	合計						70

高等学校 令和8年度 (3学年用) 教科 理科 (化学) 科目 化学基礎

教科: 理科 (化学) 科目: 化学基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 1 組 ・ 2 組

教科担当者: (野田)

使用教科書: (高校 化学基礎 visual)

教科 理科 (化学)

の目標:

【知識及び技能】

自然の事物・現象についての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作や記録などの技能を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】

自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し表現するなど、科学的に探究している。

【学びに向かう力、人間性等】

自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

科目 化学基礎

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
化学と物質についての日常生活や農業や工業などの産業を通して、化学の特徴について理解しているとともに、科学的に探究するために必要な実験などに関する基本操作などを身に付けている。	化学的な事物・現象に問題を見出し、研究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、意欲的にそれらを探究しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 身近な物質を探究する活動を通して、物質を対象とする学問である化学の特徴について理解する。 身近な物質について観察、実験などを通して探究し、科学的に考察し、表現する一連の活動を通して、科学的に探究する方法について理解する。 観察、実験にあたって、安全性の確保や、適切な実験器具の使用と操作による事故防止の方法を身に付ける。その際、試薬の適切な取り扱い、廃棄物の適切な処理など、環境への影響などにも十分配慮する。 	序章 化学と人間生活 これから学習する「化学」とは何だろうか 実験を安全に行うために 実験の進め方	【知識及び技能】 科学的に探究する方法を理解するとともに、身近な物質の探究に必要な基本操作を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 身近な物質の探究に関する事物・現象の中に問題を見だし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考え方を的確に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 身近な物質の探究に関する事物・現象に主体的に関わり、それらに対する気付きからさらに探究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	4
	<ul style="list-style-type: none"> 物質の分離や精製などの実験を行い、実験における基本操作と物質を探究する方法を身に付ける。 元素を確認する実験などを行い、単体、化合物について理解する。 粒子の熱運動と温度の関係、粒子の熱運動と物質の三態変化との関係について理解する。 	1章 物質の構成 1節 物質の探究	【知識・技能】 物質の分離・精製や元素の確認、状態変化などについて理解するとともに、実験の技能と物質を探究する方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 物質の分離・精製や元素の確認、状態変化などの観察、実験を行い、科学的に探究する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質の分離・精製や元素の確認、状態変化などに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	6
	定期考査 (中間考査)			○	○		1
	<ul style="list-style-type: none"> 原子の構造及び陽子、中性子、電子の性質を理解する。 元素の周期律及び原子の電子配置と周期表の族や周期との関係について理解する。 	1章 物質の構成 2節 物質の構成粒子	【知識・技能】 物質の構成粒子について理解するとともに、実験の技能と物質を探究する方法を身に付けている。 【思考・判断・表現】 物質の構成についての観察、実験を行い、物質の構成における規則性や関係性を見いだして表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 物質の構成などに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	6
<ul style="list-style-type: none"> 共有結合を電子配置と関連付けて理解する。 分子からなる物質の性質を理解する。 	2章 物質と化学結合 1節 イオン結合	【知識・技能】 共有結合を電子配置と関連付けて理解するとともに、実験の技能と物質を探究する方法を身に付けている。また、分子からなる物質の性質を理解している。 【思考・判断・表現】 分子からなる物質の性質についての観察、実験を行い、科学的に探究する力を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】 イオンやイオン結合などに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。	○	○	○	6	

	定期考査（期末考査）					1	
2 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 共有結合を電子配置と関連付けて理解する。 分子からなる物質の性質を理解する。 	2章 物質と化学結合 2節 共有結合	<p>【知識・技能】 共有結合を電子配置と関連付けて理解するとともに、実験の技能と物質を探究する方法を身に付けている。また、分子からなる物質の性質を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 分子からなる物質の性質についての観察、実験を行い、科学的に探究する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 共有結合や分子からなる物質などに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	6
	<ul style="list-style-type: none"> 金属結合及び金属の性質を理解する。 身近な結晶の性質を調べる実験を行い、電子配置や化学結合の種類と関連付けて理解する。 	2章 物質と化学結合 3節 金属結合	<p>【知識・技能】 金属結合を電子配置と関連付けて理解するとともに、金属の性質を理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 金属の性質についての観察、実験を行い、科学的に探究する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 金属に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。</p>				6
	<ul style="list-style-type: none"> 物質量と粒子数、質量、気体の体積との関係について理解する。 化学反応式は化学反応に関与する物質とその量的関係を表すことを理解する。 	3章 物質の変化 1節 物質量と化学反応式	<p>【知識・技能】 物質量と化学反応式について理解するとともに、実験の技能と物質を探究する方法を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 物質量と化学反応式についての観察、実験を行い、物質の変化における規則性や関係性を見いだして表現できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 物質と化学反応式に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8
	定期考査（中間考査）					1	
	<ul style="list-style-type: none"> 酸と塩基の性質及び中和反応に関与する物質の量的関係を理解する。 	3章 物質の変化 2節 酸と塩基	<p>【知識・技能】 酸・塩基と中和について理解するとともに、器具の扱い方や溶液の調製方法など滴定操作における基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 酸・塩基と中和についての観察、実験を行い、中和反応に関与する物質の量的関係を科学的に探究する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 酸・塩基と中和に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	10
	定期考査（期末考査）					1	
	<ul style="list-style-type: none"> 酸化と還元が電子の授受によることを理解する。また、酸化還元反応と日常生活や社会との関わりについて理解する。 	3章 物質の変化 3節 酸化還元反応	<p>【知識・技能】 酸化と還元について理解するとともに、実験の技能と物質を探究する方法を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現】 酸化と還元についての観察、実験を行い、科学的に探究する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 酸化と還元に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	10
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 化学基礎で学んだ事柄が、日常生活や社会を支えている科学技術と結び付いていることを理解する。 	終章 化学が拓く世界	<p>【知識・技能】 日常生活や社会を支えている科学技術について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 日常生活や社会を支えている科学技術についての観察、実験を行い、科学的に探究する力を身に付けている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 日常生活や社会を支えている科学技術に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を身に付けている。</p>	○	○	○	3
	定期考査（学年末考査）					1	
						合計	
						70	

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 理科 科目 生物基礎

教科：理科 科目：生物基礎 単位数：2 単位

対象学年組：第3学年 3組～4組 組

教科担当者：（3年3組：渡邊菜摘）（3年4組：渡邊菜摘）

使用教科書：（啓林館 i版 生物基礎 改訂版）

教科 理科 の目標：

【知識及び技能】自然の事物・現象に理解を深め、科学的に探究するために必要な知識・能力を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】観察・実験などを行い、科学的に探究し、得られた結果を分析し解釈して発表できる。

【学びに向かう力、人間性等】自然の事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。

科目 生物基礎 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、生物や生物現象について理解するとともに、科学的に探究するために必要な観察・実験などに関する基本操作や記録のしかたなどの基本的な技能を身につける。	生物や生物現象から問題を見出し、見通しを持って観察・実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究することができる。	生物や生物現象に主体的に関わり、見通しを持って振り返り振り返りするなど、科学的に探究しようとする。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 章生物の特徴 A 生物の多様性 【知識及び技能】 生物の系統上の類縁関係について 【思考力、判断力、表現力等】 系統樹と生物の共通性の由来 【学びに向かう力、人間性等】 多様な生物の存在について	・顕微鏡の操作方法 ・一人1台端末の使用法について	【知識・技能】 生物の系統上の類縁関係が分かる 【思考・判断・表現】 生物群が共通の祖先に由来すると考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 多様な生物に関心を持ち、それを知らうとする意欲を持っている	○	○	○	6
B 細胞と固体の成り立ち 【知識及び技能】 単細胞生物と多細胞生物 【思考力、判断力、表現力等】 細胞小器官と組織、器官の発達 【学びに向かう力、人間性等】 ミトコンドリアと葉緑体の共通性から細胞共生説へ	・多細胞生物の細胞分化 ・ミトコンドリアと葉緑体の起源	【知識・技能】 細胞小器官のはたらきを理解する 【思考・判断・表現】 原核細胞と真核細胞の共通点と相違点を考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 ミトコンドリアと葉緑体の起源について考えることができる	○	○	○	6
定期考査			○	○		1
C 生命活動とエネルギー 【知識及び技能】 エネルギーとしてのATP 【思考力、判断力、表現力等】 代謝におけるエネルギーについて 【学びに向かう力、人間性等】 酵素の実験からわかること	・真核細胞の構造と細胞小器官 ・豚レバーを用いたカタラーゼの実験	【知識・技能】 ATPの果たす役割について理解している 【思考・判断・表現】 代謝におけるエネルギーについて考えることができる 【主体的に学習に取り組む態度】 実験から酵素の性質についてまとめることができる	○	○	○	6
D 生体内の化学反応 【知識及び技能】 同化と異化の違い 【思考力、判断力、表現力等】 光合成と呼吸 【学びに向かう力、人間性等】 呼吸と光合成の起源について	・呼吸と光合成におけるATPの生成 ・光合成色素の吸収、作用スペクトル	【知識・技能】 呼吸と光合成について理解できる 【思考・判断・表現】 呼吸と光合成でATP合成酵素の動きが同じであることについて考える 【主体的に学習に取り組む態度】 ATP合成酵素を例に呼吸と光合成の起源について考える	○	○	○	6
定期考査			○	○		1

2 学 期	2章遺伝子とその働き A 生物と遺伝情報 【知識及び技能】 DNAの構造と複製 【思考力、判断力、表現力等】 転写と翻訳 【学びに向かう力、人間性等】 遺伝子発現のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> DNAの構造と半保存的複製の意味 細胞周期とDNAの分配 転写と翻訳 遺伝暗号表について 	<p>【知識・技能】 DNAの構造と遺伝子としての関連性を理解できる</p> <p>【思考・判断・表現】 DNAの塩基配列と遺伝子としての関連性について考える</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 遺伝子が親から子へと伝えられる因子であること、DNAの特徴について関心をもち考えようとしている</p>	○	○	○	6
	B 遺伝子の発現と維持 【知識及び技能】 遺伝子の調節について 【思考力、判断力、表現力等】 細胞分化 【学びに向かう力、人間性等】 遺伝子と医療	<ul style="list-style-type: none"> 細胞分化と遺伝子について だ腺染色体の観察 	<p>【知識・技能】 遺伝子の発現が調節されていることがわかる</p> <p>【思考・判断・表現】 個体を構成する細胞は遺伝的に同一で、部位によって発現する遺伝子が異なると考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ゲノム医療などの医学的話題に関心をもつ</p>	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	3章神経系と内分泌系による調節 A 恒常性と体液 【知識及び技能】 体内環境が一定に保たれていること 【思考力、判断力、表現力等】 体液が体内環境であること 【学びに向かう力、人間性等】 脳死と植物状態について	<ul style="list-style-type: none"> 体内環境と体液 血液凝固と線溶 自律神経系と脳死 	<p>【知識・技能】 体内環境とは体液であること、それを一定に保つはたらきがあることを理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 体内環境が一定に保たれていることを循環系と体液のはたらきを関連づけて考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 体内の恒常性について関心をもつことができる</p>	○	○	○	6
	B ホルモンによる調節 【知識及び技能】 さまざまなホルモン 【思考力、判断力、表現力等】 心拍数の調節や血糖濃度の調節 【学びに向かう力、人間性等】 糖尿病と日常生活	<ul style="list-style-type: none"> ホルモン 自律神経系と内分泌系の協働 糖尿病 肝臓と腎臓のはたらき 	<p>【知識・技能】 各種ホルモンの名称とはたらきについて理解している</p> <p>【思考・判断・表現】 ホルモンによる器官の活動やホルモン量のがフィードバック調節されていることを説明できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 日常生活と血糖値の増減について関心をもつことができる</p>	○	○	○	6
4章免疫 A 生体防御の概要 【知識及び技能】 自然免疫と獲得免疫 【思考力、判断力、表現力等】 食作用の観察 【学びに向かう力、人間性等】 予防接種と血清療法	<ul style="list-style-type: none"> 自然免疫と獲得免疫 食細胞 免疫寛容 細胞性免疫と体液性免疫 免疫記憶と予防接種 	<p>【知識・技能】 自然免疫と獲得免疫のしくみがわかる</p> <p>【思考・判断・表現】 自然免疫と獲得免疫を対比させて考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 予防接種と感染症との関連など免疫に関する話題に興味をもつことができる</p>	○	○	○	6	
定期考査			○	○		1	
3 学 期	5章植生と遷移 【知識及び技能】 環境と生物 【思考力、判断力、表現力等】 環境と植生の移り変わり 【学びに向かう力、人間性等】 世界のバイオームへの関心	<ul style="list-style-type: none"> 生物的環境と非生物的環境 環境形成作用 光合成と環境要因 遷移とギャップ 	<p>【知識・技能】 植物の形態に環境への適応が現れる例があることがわかる</p> <p>【思考・判断・表現】 植物の環境要因には主に、水・土壌・温度・光があることを説明できる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 植物の生活に影響を及ぼす環境要因を考察す</p>	○	○	○	6
	6章生態系の保全 【知識及び技能】 生態系における生物の役割 【思考力、判断力、表現力等】 生体ピラミッド 【学びに向かう力、人間性等】 生態系の成り立ち	<ul style="list-style-type: none"> 生態系 キーストーン種 環境アセスメント 	<p>【知識・技能】 生態系を食物連鎖の関係で把握することができる、それぞれの量的関係を理解できる</p> <p>【思考・判断・表現】 生態系の成り立ちと構成要素について具体的な生物名を挙げて考えることができる</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 人間生活が生態系に与える影響について関心をもつことができる</p>	○	○	○	5
	定期考査			○	○		1
合計							70

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 理科 科目 理科演習

教科: 理科 科目: 生物基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第3学年 3組~ 4組

教科担当者: (3年3組: 渡邊菜摘) (3年4組: 渡邊菜摘)

使用教科書: (東書 生物)

教科 理科 の目標:

【知識及び技能】自然の事象・現象に理解を深め、科学的に探究するために必要な知識・能力を身につける

【思考力・判断力、表現力等】見通しをもって観察・実験などを行い、科学的に探究する能力を育てる

【学びに向かう力、人間性等】自然の事象・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う

科目 理科演習 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生物及び科学分野における、基礎的・基本的な知識と技術を習得させ、生物分野の特性と特質を理解させるとともに、農業をはじめとしてさまざまな分野で応用できる	生物、化学分野において、見通しを持って観察・実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究することができる	生物や科学力に関する現象に主体的に関わり、見通しを持って振り返ったりするなど、科学的に探究しようとする

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 思 態			配当 時数
1 学期	・ガイダンス ・講義、実習の準備 ・生物基礎の復習	・授業内容の確認 ・実験における安全指導	【知識・技能】 小テスト、ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察	○	○	○	2
	・生物 講義と問題演習 実験と観察	・生物の進化 ・突然変異と進化	【知識・技能】 小テスト、ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察	○	○	○	6
	定期考査			○	○		1
	・生物 講義と問題演習 実験と観察	・種分化 ・霊長類とヒト	【知識・技能】 小テスト、ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察	○	○	○	6
	・生物 講義と問題演習 実験と観察	・細胞の構造 ・細胞と物質 ・生体内のエネルギー変換	【知識・技能】 小テスト、ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察	○	○	○	8
定期考査			○	○		1	
2 学期	・生物 講義と問題演習 実験と観察	・呼吸と光合成 ・酵素と発酵	【知識・技能】 小テスト、ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察	○	○	○	10
	・生物 講義と問題演習 実験と観察	・遺伝子の発現調節 ・動物の発生 ・植物の発生	【知識・技能】 小テスト、ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	・生物 講義と問題演習 実験と観察	・動物の刺激の受容と反応 ・動物の行動	【知識・技能】 小テスト、ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察	○	○	○	8
	・生物 講義と問題演習 実験と観察	・植物の環境応答と植物ホルモン	【知識・技能】 小テスト、ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察	○	○	○	8
定期考査			○	○		1	
	・生物 講義と問題演習 実験と観察	・個体群と環境 ・個体間の相互作用 ・生物群集 ・生態系の物質収支	【知識・技能】 小テスト、ワークシート 【思考・判断・表現】 ワークシート 【主体的に学習に取り組む態度】 ワークシート、行動観察	○	○	○	7
	定期考査			○	○		1
合計							70

高等学校 令和8年度（3学年用） 教科 家庭 科目 家庭総合

教科： 家庭 科目： 家庭総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 3 学年 1 組～ 4 組

教科担当者： 1組～4組： 井関・清水

使用教科書：（ 実教出版 家庭総合）

教科 家庭 の目標：

【知識及び技能】生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意識、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図る。

【思考力、判断力、表現力等】家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

科目 家庭総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【主体的に学習に取り組む態度】
生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意識、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図る	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見出だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>A 高齢者とかかわる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の心身の特徴、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解を深め、高齢者の心身の状況に応じて適切に関わるための生活支援に関する技術を身につけること。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割の重要性について考察し、高齢者の心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わり方を工夫すること。 <p>【主体的に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者との関わりと福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に貢献しようとするとともに生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践できるようになる。 	<p>・指導事項 高齢者について考える。</p> <p>・教材 教科書 資料集 ワークシート スライド シニア体験キッド 車いす 一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢期の心身の特徴、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護について理解を深め、高齢者の心身に応じて適切に関わるための生活支援に関する技術を身につけている。 高齢者を取り巻く社会環境の変化や課題及び高齢者福祉について理解を深めている。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高齢者の自立生活を支えるために、高齢者の心身の状況に応じた適切な支援の方法や関わり方について問題を見出だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者との関わりと福祉について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に貢献しようとするとともに生活文化を継承し、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 	○	○	○	15
<p>B 社会とかかわる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会的制度、社会福祉の基本理念、ともに支えあって生きる社会の考え方について理解を深める。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会の一員として、具体的に何ができるかについて考えを深める。バリアフリーやユニバーサルデザインなどの観点から工夫する。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域で実際に行われている取り組みなどの具体的な事例を調査し、実際に地域の活動に参加できるようになる。 	<p>・指導事項 共生社会について考える。</p> <p>・教材 教科書 資料集 ワークシート スライド 一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会的制度、社会福祉の基本理念、ともに支えあって生きる社会の考え方について理解している。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 社会の一員として、具体的に何ができるかについて考えを深める。バリアフリーやユニバーサルデザインなどの観点から工夫することができ、実用的なデザインを表現することができた。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域で実際に行われている取り組みなどの具体的な活動内容や意義について理解し、できることから行動している。 	○	○	○	9
定期考査						1

2 学 期	<p>A 食生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養素の機能と代謝、各ライフステージにおける栄養、スポーツと栄養などについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活の現状から栄養に関する課題を発見し、栄養面で健康の保持増進を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養状態の改善の面から食生活の充実向上を目指して自ら学び、健康の保持増進に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 食生活について考える。 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 資料集 ワークシート スライド フラッシュカード 食材 調理器具 <p>・調理実習</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人1 台端末の活用 等 	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解するとともに、主体的に持続可能な食生活を営むために自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身につけている。 ・おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解し、生活と環境の関わりを踏まえて目的に応じた調理に必要な技能を身につけている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について持続可能な社会を目指す観点から問題を見出だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて、論理的に表現するなどして、自己や家族の食事を工夫し課題を解決する力を身につけている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、よりよい社会の構築と持続可能な社会に向けて、食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 	○	○	○	30
3 学 期	<p>A 住生活をつくる</p> <p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住生活と文化、住空間の構成と計画インテリアデザインなどについて体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身につけるようにする。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・快適な住空間の計画やインテリアデザインに関する課題を発見し、豊かな住生活の実現を担う職業人として合理的かつ創造的に解決する力を養う。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな住生活の実現を目指して自ら学び、住空間のデザインに主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。 	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> 持続可能な住まいづくりについて考える。 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 資料集 ワークシート スライド <p>・一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに応じた住環境の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住生活の機能について理解しているとともに、適切な住居の計画・管理に必要な知識や技術を身につけている。 <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住居の機能性や快適性、住民と地域社会とのかわりについて問題を見出だして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身につけている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人々と協働し、より良い社会の構築に向けて、住生活と住環境について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家族、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。 	○	○	○	15
							合計
							70

高等学校 令和8年度(3学年用) 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教科: 外国語 科目: 英語コミュニケーションⅡ 単位数: 3 単位

対象学年組: 第3学年 1組~ 4組

教科担当者: (3名)

使用教科書: (VISTA English CommunicationⅡ 三省堂)

教科 外国語 の目標:

- 【知識及び技能】
 - ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。
 - ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。
- 【思考力、判断力、表現力等】
 - ・場面や状況などに応じて、英語で情報や話し手や書き手の意図を的確に理解したり、活用して表現したり伝えあったりできる力を養う。
- 【学びに向かう力、人間性等】
 - ・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めている。 ・英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身に付けるようにする。	・場面や状況などに応じて、英語で情報や話し手や書き手の意図を的確に理解したり、活用して表現したり伝えあったりできる力を養う。	・英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 「や」	話 「発」					
1 学 期	Lesson 6 【知識及び技能】 言語の働きや役割などを理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容を活用して自分の意見や考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見や考えを表現しようとしている。	・指導事項 現在完了形の受け身 ・教材 教科書、ワークブック	○	○	○	○	○	○	○	12
	定期考査		○		○		○	○		1
	Lesson 7 【知識及び技能】 言語の働きや役割などを理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容を活用して自分の意見や考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見や考えを表現しようとしている。	・指導事項 関係代名詞の非制限用法 ・教材 教科書、ワークブック	○	○	○	○	○	○	○	12
定期考査		○			○		○	○	1	
2 学 期	Lesson 8 【知識及び技能】 言語の働きや役割などを理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容を活用して自分の意見や考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見や考えを表現しようとしている。	・指導事項 分詞構文 ・教材 教科書、ワークブック	○	○		○	○	○	○	12
	定期考査		○			○		○		1
	Enjoy Reading 1 【知識及び技能】 言語の働きや役割などを理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容を活用して自分の意見や考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見や考えを表現しようとしている。	・指導事項 ・教材 教科書、ワークブック	○	○	○	○	○	○	○	12
定期考査						○	○		1	
3 学 期	Enjoy Reading 2 【知識及び技能】 言語の働きや役割などを理解し、活用できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習した内容を活用して自分の意見や考えを表現することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 自分の意見や考えを表現しようとしている。	・指導事項 ・教材 教科書、ワークブック	○	○	○	○	○	○	○	12
	定期考査						○	○		1
合計										
65										

年間授業計画 新様式例

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 農業 科目 総合実習

教科： 農業 科目： 総合実習 単位数： 3 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 2 組

教科担当者： （1組：八木・指田(草花) 佐藤(野菜)） （2組：八木・相川(草花) 佐藤(野菜)）

使用教科書： （草花(実教出版)、農業と環境(実教出版)）

教科 農業 の目標：

【知識及び技能】 農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】 農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。

【学びに向かう力、人間性等】 職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 総合実習 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
草花の生産と経営について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	草花の生産に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。野菜の生産に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	草花の生産と経営について品質と生産性の向上を図る能力と態度を身に付けている。野菜の生産と経営について品質と生産性の向上を図る能力と態度を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	草花の栽培と管理 花壇草の栽培（マリーゴールド、サルビア） ハープの栽培 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。・鉢替えを適切に実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。特性、生育状況を観察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。	・指導事項 花壇用草花の栽培（マリーゴールド、サルビア） ハープの栽培 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 草花の特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身につけている。	○	○	○	10
	野菜の栽培と管理 野菜の栽培（エダマメ、トウモロコシ） 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引き、追肥、中耕、土寄せの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。特性、生育状況を観察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。	・指導事項 野菜の栽培（エダマメ、トウモロコシ） ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 野菜の特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身につけている。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
2 学期	草花の栽培と管理 花壇草の栽培（ハンジュー、ビオラ、ストック） 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。・鉢替えを適切に実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。特性、生育状況を観察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。	・指導事項 花壇用草花の栽培（ハンジュー、ビオラ、ストック） ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 草花の特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身につけている。	○	○	○	16
	野菜の栽培と管理 野菜の栽培（カブ、コマツナ、三河島菜） 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。特性、生育状況を観察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。	・指導事項 野菜の栽培（カブ、コマツナ、三河島菜） ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 野菜の特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身につけている。	○	○	○	32
	定期考査			○	○		1
3 学期	草花の栽培と管理 草花の栽培管理 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。・鉢替えを適切に実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。特性、生育状況を観察する。観察レポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。	・指導事項 草花の栽培・管理 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 草花の特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身につけている。	○	○	○	8
	野菜の栽培と管理 野菜の栽培（カブ、コマツナ、三河島菜） ・耕うん、整地、基肥の施用 【知識及び技能】 ・野菜の調製の目的・方法を理解し正しく実施できる。 ・耕うん、整地、基肥の施用の目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・耕うん、整地、基肥の施用の方法についてレポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。	・指導事項 野菜の栽培（カブ、コマツナ、三河島菜） 耕うん、整地、基肥の施用 ・教材 教科書、ワークシート	【知識・技能】 野菜の特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身につけている。	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
						105	

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 農業 科目 草花

教科： 農業 科目： 草花 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 2 組

教科担当者： （1組：指田 山下）（2組：指田 山下）

使用教科書： （草花（美教出版））

教科 農業 の目標：

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 草花 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
草花の生産と経営について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	草花の生産に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	草花の生産と経営について品質と生産性の向上を図る能力と態度を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
<p>草花の生産と経営</p> <p>【知識及び技能】 ・草花はどのような種類があるかを学ぶ。・植物学的分類と学名について理解する。・園芸学的分類と代表的な種類を知る。 【思考力、判断力、表現力等】 ・園芸植物の利用について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 草花に興味関心を高める。</p>	<p>・指導事項 草花の種類①植物学的分類、②園芸的分類 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 植物学的分類、学名、園芸学的分類を理解している。 【思考・判断・表現】 園芸植物が、様々な場面で利用されていることが考察できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 草花を学ぶことに興味を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	2
<p>草花の栽培と管理</p> <p>花壇の栽培（マリゴールド） 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・開きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。・移植を適切に実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。特性、生育状況を考察する。観察しレポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 花壇用草花の栽培（マリゴールド） ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 マリゴールドの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	6
<p>草花の栽培と管理</p> <p>アサガオの栽培（アサガオ） 【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・開きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。・移植を適切に実施できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。特性、生育状況を考察する。観察しレポートに記録する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 アサガオの栽培（アサガオ） ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 アサガオの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
<p>草花の栽培と管理</p> <p>鉢もの栽培（小ギクの玉作り） 【知識及び技能】 ・ギクの栽培の流れを理解する。・ギクの繁殖方法を学ぶ。・さし芽、挿上げ、摘心、鉢替え、追肥の目的を理解し正しく実施することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「小ギクの玉作り」の目標を設定する。・よいさし芽を選べることが出来る。・さし芽の発根状況を観察する。・開きの生育状況を観察し、生育状況について考察する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 鉢もの栽培（小ギクの玉作り） ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ギクの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	6
まとめ・定期考査			○	○	○	3
<p>草花の栽培と管理</p> <p>鉢もの栽培（小ギクの玉作り） 【知識及び技能】 ・種まきから開花までの流れを理解し、適切に実施することができる。・ギクの性質、特に開花条件について理解する。・花の構造、花序・葉序について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ・えき芽の生育状況から開花が手近だったかを考察する。・止め蒔きの開花の重要性について考える。・ギク栽培を振り返り、レポートにまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 鉢もの栽培（小ギクの玉作り） ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ギクの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培の結果を考察しレポートにまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8
<p>草花の栽培と管理</p> <p>花壇の栽培（パンジー） 【知識及び技能】 ・花壇用草花の特性を理解する。・パンジーの植物学的分類・園芸学的分類を理解する。・パンジー栽培の適切な方法を理解する。・パンジーとビオラの違いを知る。・種まき、鉢上げ、追肥、病害虫防除目的を理解し、適切に実施することができる。・栽培結果を振り返り、レポートにまとめる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「パンジー栽培」の目標を設定する。・パンジーの発芽の様子を観察し、発根状況を観察する。・パンジーの花・葉を観察し特徴を記録する。・パンジーの利用方法について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 花壇用草花の栽培（パンジー） ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 パンジーの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。栽培の結果を考察し、レポートにまとめることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	6
<p>草花の栽培と管理</p> <p>観葉の栽培（チュウリップ） 【知識及び技能】 ・観葉植物について理解する。・栽培について理解を深める。・適切にチュウリップを植え付けられる。 【思考力、判断力、表現力等】 様々な観葉植物を比較し、違いによる違いを比較する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 切り花用草花の栽培（チュウリップ） ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 チュウリップの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 栽培管理について考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。 【主体的に学習に取り組む態度】 主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
まとめ・定期考査			○	○	○	3
<p>草花の改良と育種技術</p> <p>【知識及び技能】 ・品種改良の目的と品種改良の目的を理解する。・品種改良の様々な方法を学ぶ。・一代雑種品種の特性について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 品種改良の方向性について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 品種改良について興味関心を持つ。種苗の知的所有権や育種業に興味関心をもつ。</p>	<p>・指導事項 品種改良と繁殖 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 品種改良の目的、方法について理解している。 【思考・判断・表現】 品種改良と園芸の発展と結び付けて考えることができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 品種改良、種苗の知的所有権や育種業に興味関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
<p>草花生産と消費の動向</p> <p>【知識及び技能】 ・草花の生産と消費の動きを知る。・草花の輸出入の動きを知る。・草花生産と消費の動向のデータを読み取る。・草花栽培の今後の課題について考える。 【思考力、判断力、表現力等】 草花生産と消費の動向のデータを比較する。 【学びに向かう力、人間性等】 栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 草花生産と消費の動向 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 草花生産と消費の動向について理解している。 【思考・判断・表現】 草花生産と消費の動向と課題に関する様々な資料や情報を収集し、活用している。 【主体的に学習に取り組む態度】 草花生産の現状や動向、課題に関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	4
まとめ・定期考査			○	○	○	3
合計						53

年間授業計画 様式例

高等学校 令和8年度（1学年用） 教科 農業 科目 農業と環境

教科： 農業 科目： 農業と環境 単位数： 4 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 2 組

教科担当者： （1組：佐藤来・戸代谷・片山） （2組：佐藤来・戸代谷・山下）

使用教科書： （農業と環境（実務教育） 野菜（実教出版株式会社））

教科 農業 の目標：

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を身につけている。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

科目 農業と環境 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
野菜の生産と経営について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	野菜の生産に関する課題を発見し、農業や農業関連産業に携わる者として合理的かつ創造的に解決する力を身に付けている。	野菜の生産と経営について品質と生産性の向上を図る能力と態度を身に付けている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	<p>農業学習とは何か</p> <p>【知識及び技能】 ・農業と環境にどのような関係があるか学ぶ。・プロジェクト学習について理解する。・学校農業クラブの活動について学ぶ。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・農業と環境の関係について考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・農業と環境に興味関心を深める。</p>	<p>・指導事項 第1章 農業と環境を学ぶ ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ・農業と環境にどのような関係があるか理解している。プロジェクト学習、学校農業クラブの活動について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・農業学習の特徴を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・農業を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	16
	<p>野菜の栽培と管理 ジャガイモの栽培</p> <p>【知識及び技能】 ・除草、追肥、中耕、土寄せの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・農具を正しく使って土寄せをすることができる。 ・特性、生育状況を考察する。観察レポートに記録する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 ジャガイモの栽培 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ・ジャガイモの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	16
	<p>野菜の栽培と管理 キュウリの栽培</p> <p>【知識及び技能】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・キュウリを正しく誘引できる。・適切な時期にキュウリを収穫できる。・果実の発生状況を観察し、生育状況について考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 キュウリの栽培 ・教材 ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ・キュウリの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	16
	定期考査			○	○		1
2 学 期	<p>野菜の栽培と管理 ダイコンの栽培 プロジェクト学習</p> <p>【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。農具を正しく使うことができる。・特性、生育状況を考察する。観察レポートに記録する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 ダイコンの栽培 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ・ダイコンの特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。栽培の結果を考察し、レポートにまとめることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	22
	<p>野菜の栽培と管理 葉菜類の栽培</p> <p>【知識及び技能】 ・種を正しくまくことができる。・間引きの目的・時期・方法を理解し正しく実施できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・発芽に必要な条件を理解した上で、種まき後の適切な管理方法を考える。農具を正しく使うことができる。・特性、生育状況を考察する。観察レポートに記録する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・栽培に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 葉菜類の栽培 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ・葉菜類の特性や栽培管理に関する知識を身につけ栽培管理が適切に実施できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・栽培管理についてに考察し、栽培に関する基礎的な知識・技術を活用して、生育段階に応じた適切な処置をとることができる。栽培状況をレポートに適切に記録している。栽培の結果を考察し、レポートにまとめることができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・主体的に栽培に取り組み、定期的・継続的に調査・観察・記録する意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	22
	<p>私たちの暮らしと農業・農村</p> <p>【知識及び技能】 ・人間と植物・動物とのかかわりについて理解を深める。・農業と食料供給について理解を深める。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・農業を支える自然環境と食料生産について考察する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・農業を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	<p>・指導事項 第2章 私たちの暮らしと農業・農村 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ・人間と植物・動物とのかかわりについて理解している。農業と食料供給について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・農業を支える自然環境と食料生産についてまとめ、発表できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・農業を学ぶことに関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	21
	定期考査			○	○		1
3 学 期	<p>プロジェクト学習</p> <p>【知識及び技能】 ・2学期のプロジェクト学習の結果をまとめる。世界、日本の農業の課題について調べ、まとめる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・2学期のプロジェクト学習の結果をまとめ発表する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・世界、日本の農業について意見を述べることができる。</p>	<p>・指導事項 プロジェクト学習 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ・世界、日本の農業の課題について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・2学期のプロジェクト学習の結果をまとめ発表することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・世界、日本の農業に興味関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
	<p>私たちの暮らしと農業・農村</p> <p>【知識及び技能】 ・農業・農村の役割を知る。・これからの社会と農業・農村を考える。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 ・食料生産と消費の動向のデータを読み取る。・これからの社会と農業・農村の課題を考える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 ・新しい農業の形に興味を持ち主体的に取り組む態度を養う。</p>	<p>・指導事項 第2章 私たちの暮らしと農業・農村 ・教材 教科書、ワークシート</p>	<p>【知識・技能】 ・農業・農村の役割について理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・食料生産と消費の動向と課題に関する様々な資料や情報を収集し、活用している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・食料生産の現状や動向、課題に関心を持ち、主体的に学び探求しようとする意欲と態度を身に付けている。</p>	○	○	○	12
	定期考査			○	○	1	合計 140

都立農産高等学校 令和8年度(3学年) 教科

農業 科目 総合実習

教科： 農業 科目： 総合実習

単位数： 4 単位

対象学年組： 第 3 学年 3 組～ 4 組 βコース

教科担当者： 古家大夢 吉野文菜 土屋恵美 大野志津子 星郁香

使用教科書： 自校作成テキスト

教科 農業

の目標：

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】食品に関する基礎・基本を身に付け、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目

総合実習

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
食品製造、食品分析に関する実習内容を理解し、必要な知識と技能を身につけている。	食品製造、食品分析について科学的に理解、判断し、結果をレポートに適切に表現できている。	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	能	配 当 時 数
1 学 期	オリエンテーション 3分野をローテーションで学習する。 醸造：みその成分分析・みそ製造(天地返し)、畜産加工：ベーコン・ハム1, 2 食品衛生実験：身の回りの衛生検査と顕微鏡操作①②	食品製造実習における衛生指導および製造理論 実験器具の扱い方、実験の安全	【知識・技能】 生產品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	32
	定期考査			○	○		1
2 学 期	3分野をローテーションで学習する。 醸造：ワイン製造・澱引き・分析 畜産加工：牛乳の検査・バター 食品衛生実験：酵母の発酵力試験、菌数測定	食品製造実習における衛生指導および製造理論 実験器具の扱い方、実験の安全	【知識・技能】 生產品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	32
	定期考査			○	○		1
3 学 期	3分野をローテーションで学習する。 醸造：ワインゼリー・ワインの分析、畜産加工：ウィンナーソーセージの製造、食品衛生実験：過酸化物質の測定 1年間のまとめ	食品製造実習における衛生指導および製造理論 実験器具の扱い方、実験の安全	【知識・技能】 生產品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1

合計
77

都立農産 高等学校 令和8年度(3学年用) 教科

農業 科目 総合実習(α)

教科: 農業

科目: 総合実習(α)

単位数: 4 単位

対象学年組: 第 3 学年 3 組~ 4 組

教科担当者: 味岡結奈 今野翔太 松本海 野口圭介 清水康貴

使用教科書: 自

教科 農業

の目標:

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】食品に関する基礎・基本を身に付け、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 総合実習(α)

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
農業に関する情報について体系的・系統的に理解しているとともに、関連する技術を身に付けている。	食品に関する基礎・基本を身に付け、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。	職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	・オリエンテーション (3つの分野をローテーションで学習する。) * 園芸加工: ・ マーマレードの大量生産実習 * 穀類加工: ・ シフォンケーキの製造実習 * 基礎実験: ・ ソックスレー法による食品中の脂質の定量実験	各食品の製造の意義、理論とその実際、器具・機械の操作方法、およびその品質管理と衛生管理について 各分析法における実験の理論と方法、その意義と安全管理、実験器具・機器・試薬の扱い方について	【知識・技能】 生産品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	18
	(3つの分野をローテーションで学習する。) * 園芸加工: ・ パイナップル缶詰の製造実習 * 穀類加工: ・ パウンドケーキの製造実習 * 基礎実験: ・ ソモギー変法による食品中の還元糖の定量実験	各食品の製造の意義、理論とその実際、器具・機械の操作方法、およびその品質管理と衛生管理について 各分析法における実験の理論と方法、その意義と安全管理、実験器具・機器・試薬の扱い方について	【知識・技能】 生産品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	12
	期末テスト、農業鑑定			○	○		2
2 学期	(3つの分野をローテーションで学習する。) * 園芸加工: ・ リンゴジャムの大量生産実習 * 穀類加工: ・ 中種法による角食パンの製造実習 * 基礎実験: ・ ケルダール法(バルナス・ワグナー法)による食品中のタンパク質の定量実験	各食品の製造の意義、理論とその実際、器具・機械の操作方法、およびその品質管理と衛生管理について 各分析法における実験の理論と方法、その意義と安全管理、実験器具・機器・試薬の扱い方について	【知識・技能】 生産品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	15
	(3つの分野をローテーションで学習する。) * 園芸加工: ・ トマトケチャップの製造実習 * 穀類加工: ・ デコレーションケーキの製造実習 * 基礎実験: ・ ケルダール法(バルナス・ワグナー法)による食品中のタンパク質の定量実験	各食品の製造の意義、理論とその実際、器具・機械の操作方法、およびその品質管理と衛生管理について 各分析法における実験の理論と方法、その意義と安全管理、実験器具・機器・試薬の扱い方について	【知識・技能】 生産品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に学ぶ意欲をもって実習に臨んでいるか。	○	○	○	9
	期末テスト、農業鑑定			○	○		2
3 学期	(3つの分野をローテーションで学習する。) * 園芸加工: ・ ケチャップの製造実習 * 穀類加工: ・ デコレーションケーキの製造実習 * 基礎実験: ・ ケルダール法(バルナス・ワグナー法)による食品中のタンパク質の定量実験	各食品の製造の意義、理論とその実際、器具・機械の操作方法、およびその品質管理と衛生管理について 各分析法における実験の理論と方法、その意義と安全管理、実験器具・機器・試薬の扱い方について	【知識・技能】 生産品、実験、販売に関する知識についての理解度をテストにより評価する。 【思考・判断・表現】 製造・実験・販売の工程や、教員のデモンストレーションを見て適切に取り組めるか。またレポートを正確に作成できるか。 【主体的に学習に取り組む態度】 自ら行動し、積極的に	○	○	○	9
	期末テスト			○	○		1
						合計	68

年間授業計画 様式例

都立農産高等学校 令和8年度 (3学年)

農業 科目 食品と流通

教科: 農業

科目: 食品と流通

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 3 学年 3 組~ 4 組 (選択授業)

教科担当者: (吉野若菜)

使用教科書: (「食品流通(実教出版)」)

教科 農業 の目標:

【知識及び技能】農業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】農業に関する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 食品と流通 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
学校での学習や実習、産業現場での実習を通して、農業に関する情報等をその目的や条件に合わせて活用できる知識と技術を体系的・系統的に理解している。	農業情報の活用について、環境への配慮や法令遵守などの職業人に求められる倫理観をもって思考を深め、科学的な根拠などに基づいて創造的に判断し、その過程や結果を適切に表現している。	農業情報を活用した事例をもとに、環境保全や農林業の持続的発展に果たす意義や役割に関心をもちながら、農業の振興や社会貢献に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付けている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
オリエンテーション	・年間の授業計画、必要なものなどの確認を行う ・資格試験について理解する	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】	○	○	○	2
リテールマーケティング検定3級受験に向けての学習	・リテールマーケティング検定3級テキストを活用し、流通と販売の特徴について理解する。	【知識・技能】 リテールマーケティング検定3級に関する知識について理解し、適切にまとめることができる。 【思考・判断・表現】 リテールマーケティング検定3級の取得について学習計画を立て、資格取得に向けて計画的に学ぶことができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 リテールマーケティング検定3級について進んで探求しようとしている。	○	○	○	5
1 学期 第1章「現代社会と食品流通」 1) 流通の始まりと発展 2) 流通の働き 3) 食品流通の役割	・指導事項 ・教材 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 食品流通の意義、食品産業の現状と動向に関する基礎的な知識を身に付け、食品流通の働きや役割について理解している。 食品流通の意義、食品産業の現状と動向に関する資料などから情報の持つ意味を読み取り、記録・整理し、まとめている。 【思考・判断・表現】 食品流通の意義、食品産業の現状と動向に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術を基に合理的に判断し、その役割について適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品流通の意義、食品産業の現状と動向について興味・関心をもち、食品流通の社会的な役割と暮らしとの関わりについて探究しようとしている。	○	○	○	5
授業内テスト			○	○		1
第2章「経済活動と食料」 1) 経済発展と食料消費 2) 世界の食料事情 3) 日本の食生活、食料需給と自給率 4) 私たちとりまくフードシステム		【知識・技能】 食品流通の意義、食品産業の現状と動向に関する基礎的な知識を身に付け、食品流通の働きや役割について理解している。 食品流通の意義、食品産業の現状と動向に関する資料などから情報の持つ意味を読み取り、記録・整理し、まとめている。 【思考・判断・表現】 食品流通の意義、食品産業の現状と動向に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術を基に合理的に判断し、その役割について適切に表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品流通の意義、食品産業の現状と動向について興味・関心をもち、食品流通の社会的な役割と暮らしとの関わりについて探究しようとしている。	○	○	○	8

<p>第3章「食品流通のしくみと働き」</p> <p>1) 食品流通の特徴 2) 食品流通のしくみ 3) 価格の形成と流通経費</p>		<p>【知識・技能】 食品流通の意義、食品産業の現状と動向に関する基礎的な知識を身に付け、食品流通の働きや役割について理解している。 食品流通の意義、食品産業の現状と動向に関する資料などから情報の持つ意味を読み取り、記録・整理し、まとめている。</p> <p>【思考・判断・表現】 食品流通の意義、食品産業の現状と動向に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術を基に合理的に判断し、その役割について適切に表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 食品流通の意義、食品産業の現状と動向について興味・関心をもち、食品流通の社会的な役割と暮らしとの関わりについて探究しようとしている。</p>	○	○	○	8
<p>2 学期</p> <p>第4章「おもな食品の流通」</p> <p>1) 米の流通 2) 麦の流通 3) 青果物の流通 4) 畜産物の流通 5) 加工食品の流通</p>	<p>・各食品の特徴と流通方法、各食品産業の現状と課題について理解する。</p>	<p>【知識・技能】 各食品の流通における特徴を理解し、流通経路や流通に関する知識を理解している。 日常の農産物及び食品の変化や特徴について、基本的な食品の知識を踏まえて、記録・整理しまとめることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 各食品の特徴や流通方法を踏まえ、流通における問題点を把握し、それを解決するためプロジェクトを展開できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 各食品の特徴や流通方法に関心を持ち、原材料の特徴を生かし、衛生管理と倫理観にもとづいた食品流通を行う意欲・態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8
<p>第5章「食品の品質と規格」</p> <p>1) 食品の品質と安全性 2) 品質と品質保証 3) 企画、表示と検査 4) 食品流通と包装</p>	<p>・食品の品質と安全性を適切に消費者へ伝えるために必要な検査や表示、包装方法について理解する。</p>	<p>【知識・技能】 食品の包装や表示について、包装素材が商品だけでなく環境に重視したものが使われ、表示が法令に遵守したものを使い、商品の品質が保証されることを理解している。 食品の包装や表示が、商品のイメージや品質を保証する機能を有することを踏まえ、実習で製造した製品にふさわしい包装のデザインができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 食品の分類や身近な食品表示の話題を踏まえ、さらに、生活習慣病などの諸問題を視野に入れ、保健機能食品などの表示に関して意見を述べられる。 また、食品の包装や表示が、商品のイメージや品質を保証する機能を有することを踏まえ、実習で製造した商品の包装のデザインの意図を説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 食品の包装や表示が、商品のイメージや品質を保証するなど重要な機能を持つということに興味・関心をもち、自分たちで包装のデザインを試みるなど実践的な態度を身に付けている。</p>	○	○	○	8
<p>授業内テスト</p>			○	○		1
<p>第5章「食品の品質と規格」</p> <p>5) 食品の変質と品質保存</p>	<p>・食品の変質の仕組みを理解し、品質低下を防ぐための保存方法や設備について理解する。</p>	<p>【知識・技能】 食品の品質を維持するために、食品の変質の仕組みを理解し、それを防ぐために様々な食品の種類に応じた保存法が存在していることを理解している。 食品の変質を防ぐために食品に応じた保存法が設定されているが、それらの保存法により食品の品質にどのような変化が生ずるのか、知識を活用して調査することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 食品の変質を防ぐために、食品に応じた設定されている様々な保存法について、市販されている食品に記載されている保存方法をまとめ、保存方法の仕組みについて説明できる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 食品の品質を維持するために、食品の変質の仕組みについて興味・関心をもち、市販されている食品の種類による貯蔵法の違いについて探究しようとしている。</p>	○	○	○	2

3 学 期	第6章「食品の物流」 1) 物流のしくみの働き 2) 食品の輸送 3) 食品の保管	・食品の輸送、保管について衛生的かつ効率よく安定して行うために必要な作業体系や特徴について理解する。	【知識・技能】 食品を衛生的かつ効率よく安定して輸送・保管するための検証・確立方法を理解している。 食品の輸送や保管に使われる機械の用途を理解することができる。 食品を安定した品質で流通するために必要な作業体系を検証し、改善策を考案することができる。 【思考・判断・表現】 衛生管理及び品質の安定した食品を提供するために適した作業体系を考案し、表現することができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 食品の輸送や保管に使われる各種機械の構造や機能に興味・関心を持ち、用途に応じて正しい機械の使い方を学ぶ態度を身に付けている。	○	○	○	4	
	確認テスト			○	○		1	
							合計	53